

平成 29年 1月 31 日

## もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	埋蔵文化財調査センター	氏名	神柱靖彦
派遣先 団体名	民谷地区振興評議会(雲南市)		
<p>① 研修の日時 7月19日、7月27～29日</p> <p>② 研修の内容</p> <p>雲南市吉田町内の小学6年生が参加する宿泊研修(「吉田町少年自然塾」)の運営補助を行った。</p> <p>7月19日はハイキングのルート(～八重滝)の下草刈りを補助した。</p> <p>7月27日から29日は民谷交流センターに寝泊まりし、少年自然塾の運営補助にあたった。</p> <p>運営補助の具体的内容</p> <p>諸活動の見守りおよび補助(テント設営・炊事・ハイキング・竹細工・キャンプファイヤー等)</p> <p>土笛づくりの指導</p>			
<p>③ 研修の感想</p> <p>今回の研修では、小学6年生対象のキャンプの運営を補助させていただいた。普段小学生と接する機会がないため、コミュニケーション面での不安もあったが、参加児童とのやり取りは交流センターのスタッフさんが主に行い自らは裏方的な役割であったため問題はなかった。</p> <p>この少年自然塾は吉田町内の小学6年生全員が各小学校から集まり実施されるもので、中学校進学に向けての人間関係作りとして非常に意義深いものがあると感じた。</p> <p>今回は古代体験として「土笛づくり」の指導を担当した。県の各部署では様々な体験学習メニューを持っているため、各地域で行われている類似の事業の中で体験学習を受け持たせてもらおうと良いのではないだろうか。</p>			
<p>④ その他特記事項</p> <p>研修中受け入れ担当者から事前準備および事後の作業量の多さについての言及があった。行事開催中よりも事前事後のほうがより補助のニーズは高いものと思われる。</p>			